

2022年度前期「地域学入門」講義計画（水曜2限・A20 or オンライン）

第1部 地域学入門—「いのち」から考える			
1回	4月13日	竹内深 × 吳永鎬 × 村田周祐	オリエンテーション:地域学への招待
2回	4月20日	川口映子(産後ケア・やわらかい風代表)／ばばのぼプロジェクト (担当:畑千鶴乃)	地域の未来を地域で育む～「産後ケア やわらかい風」の活動から～ 学生だからこそ出来る事をしたい～駄菓子を軸にコミュニティ再生を～
3回	4月27日	徳本敦子(鳥取・森のようちえん・風りんりん代表) (担当:田中大介)	子どもは「AKU」!たくさんやらせてあげることが大人の役目
4回	5月11日	井辻美緒(一般社団法人やかげ小中高こども連合共同代表)+村田周祐	こどもが主役のまちづくり
5回	5月18日	中島諒人(演出家・鳥の劇場芸術監督) (担当:五島朋子)	コミュニティのための「劇場」の役割
6回	5月25日	坂上香(映画『プリズンサークル』監督) (担当:菘田レエ也)	映画『プリズン・サークル』を通して考える回復とコミュニティ
7回	5月30日	市原美穂(一般社団法人全国ホームホスピス協会 理事長) (担当:竹川俊夫)	地域で看取るいのち—「かあさんの家」が問いかけるもの
8回	6月8日	吳永鎬(人間形成)	「他者」と共に生きる地域
第2部 地域学入門—自分たちの生きる世界を再創造する			
9回	6月15日	北出新司(北出精肉店店主)+稲津秀樹(地域創造)	いのちをいただき、いのちは生きる
10回	6月22日	岡部太郎(一般財団法人たんぼの家 常務理事) (担当:竹内深)	エイブルアートとソーシャルデザイン
11回	6月29日	野村友里(eatrip主宰) (担当:大元鈴子)	人生とは食べる旅—よりよい食のためのコミュニティづくり
12回	7月6日	大月ヒロ子(IDEA R LAB & Material Library代表) (担当:木野彩子)	廃材と循環するモノ・コト・ヒト
13回	7月13日	平田オリザ(芸術文化観光専門職大学学長、豊岡市芸術文化参与) (担当:石山雄貴)	地域を楽しくする—豊岡からの挑戦—
14回	7月20日	谷掛大樹(持続性社会創生科学研究科修士課程修了生・琴平花壇マルチタスク) (担当:岡村知子)	地域学での学びと社会での研究

【レポート:25点、提出期限:後日アナウンス】

・ レポートテーマ・提出方法・提出期限については、後日アナウンスします。

・ 体裁:A4版横書・40字×40行程度・片面1枚。最初の3行に「タイトル」「コース・学生番号」「氏名」を記載。最後に参考文献や参考URLを記載すること。

15回	7月27日	まとめ(コース担当教員によるこれまでの振り返りと今後の学びについて)	
-----	-------	------------------------------------	--

- ・ コーディネーター:竹内深(地域創造)、サブコーディネーター:吳永鎬(人間形成)
- ・ コース担当教員/菘田レエ也(地域創造)、田中大介・青山聡(人間形成)、杉村藍(国際地域文化)
- ・ TA/白方欣江・川上柗尚
- ・ 時間(90分)配分/5分:準備と講師紹介、60分:講師の講義、25分:質疑・小テスト(5点×15回=75点)
- ・ 終了時、出席票を兼ねた小テストを毎回行います。4回以上欠席の場合は未履修扱とします。